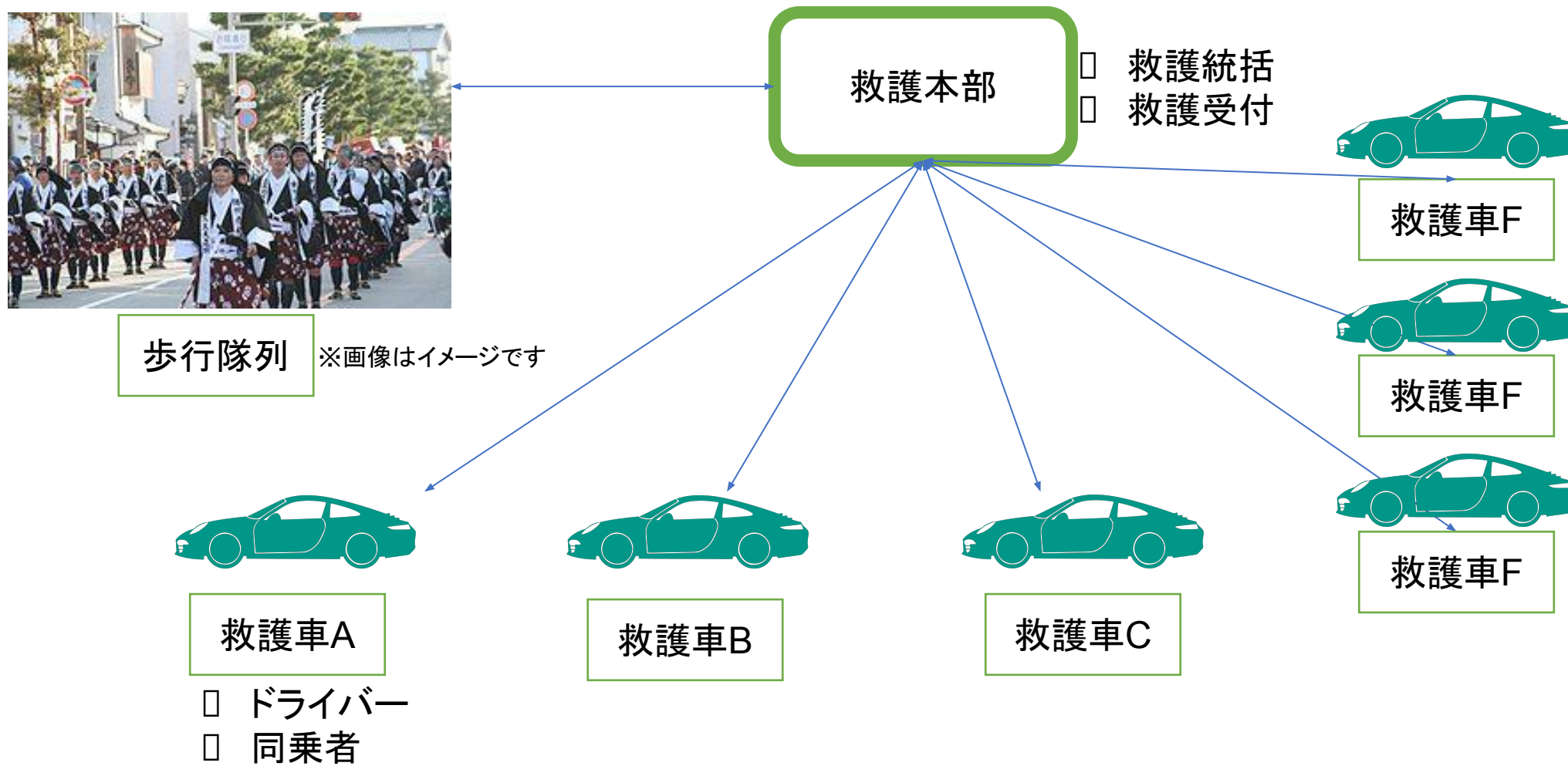


救護

救護体制・救護者引き渡し(戻し)

救護体制



救護判断

- ◆ 気分が悪い(眠い、疲れた、熱中症)
- ◆ 足が痛い(歩行に支障が出ている)
- ◆ 前について行けない

救護 ≠ リタイア

救護者

救護車 ⇒ 救護本部(治療・休息) ⇒ 歩行隊列

救護者引き渡しにおける留意点

- ◆ 救護車の基本配置はグループ最後尾
 - 救護車は隊列後方から来ることが多い
- ◆ 目立つ場所に立つ
 - 救護対象者を安全な場所に座らせ、救護車が見付けやすい場所で待機
 - 他の通行車両などに十分気を付ける
- ◆ 救護車と一緒に乗る
 - 車で隊列前方まで送ってもらう(救護者はその後本部救護に搬送される)

救護者の隊列戻し(本部⇒歩行隊列)

- 本部にて救護者本人の意思を確認(本部救護要員とも相談)
- 救護担当(本部or救護車)から当該学区の同行責任者へ連絡(救護者名・合流地点)
- 合流(戻し)後、救護車同乗者が救護本部に連絡

交通安全第一

- 慌てず落ち着いて
- 何かあればすぐ連絡